

三重県議会議員 小林正人 県政レポート



facebook

皆様からの「いいね!」を
お待ちしております

https://www.facebook.com/masato.kobayashi.9421



三重県議会議員 小林 正人

ご挨拶

盛夏の候 皆さまにおかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、県議会議員三期3年目にはいりました。今年度は環境生活農林水産常任委員会、障がい者差別解消条例策定調査特別委員会に所属をいたしました。また自民党会派としましては、二回目の代表三役、政策委員長として、県民の皆様からの請願・陳情をお受けする、他会派と調整をする等の重責を担わせていただいております。これまで同様、県・議会に対しまして、ご意見、ご指導等頂ければできる限り今後も県政等に反映させていきたいと思っておりますので、どうかよろしくお願いたします。

今回第31号となります県政レポートでは、主に鈴鹿管内の道路、河川、港湾等の当初予算の箇所事業費の内容や、6月に県政に対して行った一般質問内容を中心にご報告させていただきたいと思っております。

暑い日が続きますがお体には充分ご留意ください。

平成29年6月16日

県政に対する一般質問を行いました。



①人口減、少子高齢化による労働力(生産人口)不足について

Question ①高齢者、②育児期間の女性、③若年層(15歳から19歳)の雇用を積極的に促進すれば①では約200万人、②では約142万人、③では約94万人の増が見込まれ、総労働供給は約6,800万人になるという試算が総務省の調査結果で出ています。加えて、政府が外国人労働者の受け入れ、いわゆる移民政策として年間約20万人の受け入れを検討している状況で、可能になれば合計特殊出生率が人口を維持できる2.07にまで回復すれば、今後100年間は総労働力や大幅人口減が避けられるという試算もされております。しかしこの全てにそれぞれ問題もあり、特に移民政策等は宗教、文化摩擦や治安悪化等が懸念されます。県としてこのような(地方創生)の推進や移民政策についてどのように考えて、また対応していくのか? ▶▶ 答弁者:知事

②充実した看護体制の確保に向けた取り組みについて

Question 団塊の世代が後期高齢者になる2025年問題を控え、地域医療構想の構築や地域包括ケアシステムの充実を図ることは急務であり、その為に欠かせない人材が看護師であります。現況県内の就業看護師数は約14,910人(全国27位)であり、人口10万人あたりでは約817人(全国36位)と全国平均の855人には届いていない状態にあります。また、潜在看護師は約10,000人といわれ、復職対策を含め離職防止等に、早急に取り組まなければならないと思っております。以上のことから

1 ナースセンター事業について、その取組の成果はどうか? また、当センターで行われている県民や高校生がより看護というものを知り、看護職を志すきっかけに最適と思われる看護の心の普及事業に対する財政支援のあり方は妥当か? 更には四日市に開設されたサテライトにおいて、求職等の相談件数が急増、しかしそれに対応しきれないだけの職員がいない、不足していると聞いているがその対応は財政支援も含めてどのように考えているのか?

2 看護職員確保対策事業において、院内保育所の整備や病児・病後児保育の受け入れ先の確保は充分なのか? また、認定看護師の育成状況は? 更には本県の助産師数は人口10万人あたり約21人と全国平均の27人を大きく下回っているがその対策は? 安全安心な出産環境を確保するための取組も含めて県当局の考え方をお聞きしたい。

3 看護師の勤務形態について、看護師の超過勤務時間や夜勤体制はかなり過酷であり、その結果体調やメンタル面をくずし離職してしまうといったケースも多々あると聞きます。この為、県は平成26年に三重県医療勤務環境改善センターを設置し看護職の相談等受けているが、その機能が十分に発揮されていないような話も聞きます。このセンターの機能状況はどんなものか? また、国の看護職労働形態の法制化を県としてはどのように考えるのか? 更には三重県の看護職夜勤手当は一般病棟で3交代制夜勤は4,174円、同深夜勤は4,981円、2交代制夜勤は10,335円であり、そのすべてが全国平均を下回っているが、夜勤手当給与改善における県費による支援等どのように考えておられるのか?

4 看護師等修学資金貸付制度について、現状はその返還免除規定が200床未満の病院や診療所、介護老人施設への勤務に限定されているが、制度の緩和を考えるとどうか?

▶▶ 答弁者:医療対策局長

③三重県身体障がい者総合福祉センターについて

Question このセンターは県からの指定管理で社会福祉法人三重県厚生事業団が運営をしています。センターの清掃管理業務等発注の考え方について、これまでは県の障がい者施設、事業所等の優先調達方針を受けて、そういった施設や事業所が仕事を受注しておりました。しかし今年度はこれまでの指名競争から一般競争入札に変更され、一般の民間企業が受注されました。ただでさえ障がいを持った方の働く場所の確保が難しい、また、障がい者の尊厳を保持しつつ、その能力を最大限発揮し、自己実現できるよう支援をする、そんな使命を基本理念にもっているこのセンターが、このような発注、考え方をされるのはいかがなものかと思っておりますが、県当局のご所見は? ▶▶ 答弁者:健康福祉部長



④県管理河川における沈没船の移動、撤去、処理等について

Question 一般的に海岸における沈没船の撤去に関しては、海岸法、漁港漁場整備法に基づいて所有者の確認、適正な保管等一定の要件をクリアしてから行政代執行により処理をするとされています。しかし、これが河川だと、なかなかその処理の方法が周知されていない状況にあり、発見者が善意で県管理河川だから最悪を想定し、県に対応を求めても何もできないという回答が返ってくる事案が多々あると聞きます。このような問題において、実際はどこが責任をもって、どこが対応していただくことになるのかお聞きします。 ▶▶ 答弁者:県工整備部長



⑤鈴鹿市内の幹線道路整備状況と今後について

Question 鈴鹿市内の道路交通状況は慢性的な渋滞が続き、そのことにより市民の生活面での利便性の悪化、緊急時の特別車両等移動の問題、避難路の確保、環境悪化等の問題が年々深刻になってきております。そこで今回は特に鈴鹿環状線磯山BPの整備促進と今後事業予定である鈴鹿亀山道路の実施計画についてお聞きしたいと思います。特に磯山BPにおいては平成33年に国体が開催され、スポーツの杜鈴鹿に直結する道路と市民全員が非常に期待することから早期全線供用開始になるよう取り組んでいただきたいと思います。県の考えは? ▶▶ 答弁者:県工整備部長



地域活動

三重県看護連盟の皆さんと意見交換会を行いました。



知事、執行部答弁内容につきましては三重県議会 6月16日の中継録画からアクセスできますので宜しくお願いいたします



裏面も是非お読みください。



ボランティアの方々と動物愛護問題に取り組んでまいります。



路河川名	大字等	事業概要	事業費 (単位:千円)	評価種別	路河川名	大字等	事業概要	事業費 (単位:千円)	評価種別
一般国道306号(伊船バイパス)	伊船町~長澤町	道路改良	62,227	継続	一般国道 306号	東庄内町	歩道整備	10,000	-
一般国道306号	山本町~椿一宮町	道路改良	41,485	継続	鈴鹿建設事務所管内	-	区画線・防護柵等	14,000	-
主要地方道 四日市関線	大久保町~山本町	道路改良	104,301	継続	一級河川 芥川	加佐登町~庄野町	河川改修	31,500	継続
主要地方道 鈴鹿環状線 (磯山バイパス)	五祝町~磯山町	道路改良	90,317	継続	二級河川 堀切川	寺家町	河川改修	42,000	継続
主要地方道 鈴鹿環状線 (国府バイパス)	平野町~国府町	道路改良	5,000	継続	二級河川 堀切川	寺家町	排水機場維持修繕	7,350	-
主要地方道 神戸長沢線 (定五郎橋周辺)	弓削町	道路改良	3,000	-	二級河川 釜屋川	寺家町	排水機場維持修繕	14,700	-
主要地方道 神戸長沢線(Ⅱ期)	伊船町~長澤町	道路改良	2,000	継続	二級河川 田古知川	岸岡町	河川改修	10,000	継続
一般県道 鈴鹿港線	長太旭町4丁目	道路改良	10,353	-	一級河川 椋川・芥川	-	調査	15,000	-
主要地方道 亀山鈴鹿線(鈴国橋)	和田町~国府町	橋梁耐震対策	51,856	-	鈴鹿建設事務所管内	-	河川管理施設維持管理	123,813	-
鈴鹿建設事務所管内	-	横断歩道橋修繕工	33,160	-	鈴鹿建設事務所管内1箇所 (中ノ川・芥川)	-	河川災害復旧	30,000	-
鈴鹿建設事務所管内(地方道)	-	橋梁点検工	13,015	-	千代崎港海岸	南若松	浸食対策工	32,400	継続
鈴鹿建設事務所管内(道路)	-	公共土木施設維持管理	284,020	-	鈴鹿建設事務所管内(港湾)	-	公共土木施設維持管理	32,330	-
一般県道 鈴鹿公園長沢線	山本町	歩道工	47,707	-	野町国府線	道伯町	道路改良	6,000	継続
一般県道 稲生山線	白子町	歩道工	3,111	-	野町西条線	南玉垣町~安塚町	道路改良	9,532	新規
一般県道 三畑四日市線	深溝町	あんしん路肩	6,000	-	合計	※上記予定箇所は一部を抜粋して掲載しております。 そのため右記の事業費合計は未掲載分を含めた全体の合計です。		2,074,800 千円	

予算増額

所属委員会(環境生活農林水産常任委員会)において特に注力している事業(抜粋)

①みえの女性活躍推進事業

予算額	平成28年度	461千円	▶	平成29年度	9,444千円
事業概要	ポストサミットの取組として、女性の活躍につながるプロジェクトを発信するアワードを開催するとともに、さまざまな分野の女性人材の掘り起こしやスキルアップ等を行い、女性活躍のロールモデル創出に取り組みます。				

②地域女性活躍推進事業

予算額	平成28年度	0千円	▶	平成29年度	5,962千円
事業概要	女性活躍推進の機運醸成をより一層図るため、「女性の活躍推進三重県会議」への加入促進に引き続き取り組むとともに、国や大学、地域経済団体等で構成する連絡会議を開催します。また、男性の意識改革等につながるフォーラムの開催や市町が実施する女性の活躍推進に資する取組を支援します。				

③(新)三重の農業若き匠の里プロジェクト総合対策事業

予算額	平成28年度	0千円	▶	平成29年度	3,857千円
事業概要	県内に若き農業ビジネス人材を呼び込み、育成するため、県農業大学校に経営力を養成する新農業コースを設置し、産学官連携による魅力ある受入体制の整備を図ります。				

④(新)東京オリ・パラ対応オーガニック認証及びGAP高度化推進事業

予算額	平成28年度	0千円	▶	平成29年度	2,654千円
事業概要	県産農産物が東京オリンピック・パラリンピックの食材調達基準に適合するとともに、国際的な取引に対応できるよう、GAPの高度化やオーガニック認証の取得を進めます。				

365日議会棟の外でも常に活動中!! 地域での主な

活動報告

動物愛護問題地域セミナーに参加

鈴鹿建設業協会研修会にて、地域のインフラ整備状況と今後について講演

高齢者施設に現状課題等把握のため訪問

自主地域防災活動にも参加

知事に日中友好訪問団の活動報告

女性活動家の皆様と意見交換

建設業協会総会後、懇親会にて

鈴木知事県政報告会にて地元議員として参加

地元障がい者生活支援センターにて、保護者の皆様と

鈴鹿げんき花火実行委員会にて意見交換

鈴鹿私立保育連盟はばたきの会(若い保育士の先生方に圧倒されながら)

地元戦没者慰霊祭にて

地方議員連絡協議会にて会長挨拶